



本品に油等が付着しますと、ネジ部品に亀裂が発生し本来の特性を損なう恐れがありますので、下記の点につき注意して組み立てをお願いします。

(1) 取り付け場所の注意事項

本品を取り付ける際に、取り付け箇所に油等が付着していないか確認して、油等が付着している場合はきれいに拭き取って下さい。

(2) 本品を組み立てる際の注意事項

- ① アルコールやアセトン等の薬品での本品の清掃は行わないで下さい。
② 油等の付いた工具を用いて組み立てないで下さい。

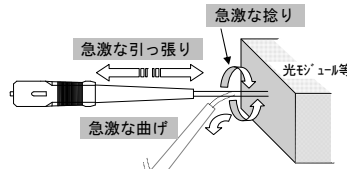
▽ 安全上のご注意 ~安全にご使用いただくために必ずお守りください~

下記には、人体への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にご使用いただくために守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次に示す通りとなっております。内容を良くご理解のうえ本文をお読みください。

Table with 2 columns: Safety symbols (Danger, Warning, Caution, Request) and corresponding safety instructions in Japanese.

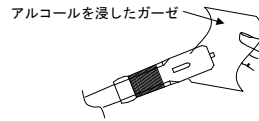
光モジュールや光キャビネットの光コード類、コネクタ部周辺の取扱い上の注意について

1. 光モジュール、光キャビネットのコード類出口近傍の取り扱い



光モジュール、光キャビネット等のコード類出口近傍に急激な引張力、曲げ、捻り等を加えると、コネクタ及び光モジュールが破損し、断線する恐れがあります。

2. コネクタ部の清掃について

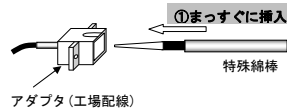


コネクタ先端部(フェルール端面)にゴミの付着や汚れ等があると、接続損失が大きくなります。接続前にはアルコールを浸したガーゼ等でフェルール端面を充分清掃してください。

3. アダプタの清掃について

アダプタにもゴミの付着や汚れがあると、接続損失が大きくなります。接続前には、先端が細長い特殊綿棒(*)でアダプタ勘合部を充分清掃してください。特に、工場にて事前に配線している製品(Y-0P2-PF0等)については、出荷時に、充分な清掃を実施致しておりますが、接続損失が大きい場合には、特殊綿棒(*)にて下記のような清掃をお願い致します。通常の綿棒はアダプタ内部の部品に損傷を与えますので、絶対に使用しないでください。

(*)製品名: クルトプ スティックφ1.25タイプ 株式会社エヌ・ティ・ティ・イー URL: http://nttiivs.ntt-me.co.jp



左右両方には回さないこと

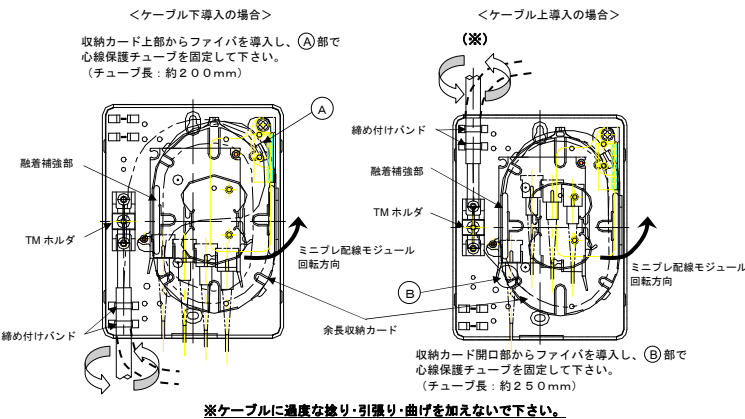
4. その他

工場にて事前に配線されている光モジュールや光パネル等の製品については、簡単に開けることができない構造になっておりますので、無理に開けないようにお願いします。

1. 光ケーブル外被の剥ぎ取りとスロットの切断

- 1) ケーブル外被と上巻を除去してください。
2) 光ファイバ心線に心線保護チューブを被せてください。
3) 心線保護チューブ上に1号保護テープを2回以上巻き付けて固定してください。
4) 下図寸法にてスロットの切断と、テンションメンバの剥き出しを行って下さい。

2. 光ファイバの接続・収納



※ケーブルに過度な捻り・引張り・曲げを加えないで下さい。

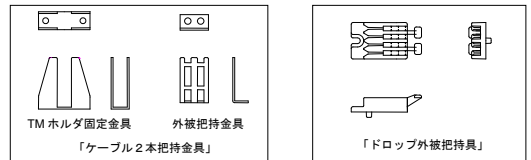
3. コネクタの着脱

コネクタ着脱の際は、ミニブレ配線モジュールを上図のように右側へ回転させて、ミニブレ配線モジュールを手で支えながら作業してください。

4. 防塵カバーの貼り付け

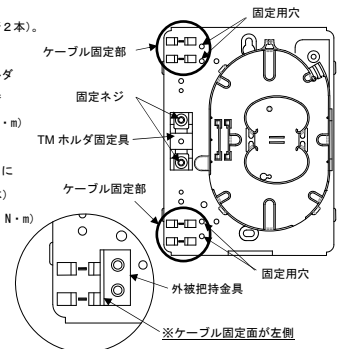
カバーパンチアウト部の必要箇所を切り取り、防塵カバーを内側から貼り付けてください。

5. オプション品(「ケーブル2本保持金具」、「ドロップ外被保持具」)の取付方法



5-1. 「ケーブル2本保持金具」の取付方法

- ① 既存のTMホルダ固定金具を外す(固定ネジ2本)。
② 外したTMホルダ固定金具の場所にTMホルダ固定金具を添付のタッピンねじ(2本)で固定する。
③ ケーブル固定部右側の固定用穴(2箇所)に外被保持金具を添付のタッピンねじ(2本)で固定する。



5-2. 「ドロップ外被保持具」の取付方法

- ① 既存のTMホルダ固定金具を外す(固定ネジ2本)。
② ケーブル固定部内側の固定用穴(1箇所)にドロップ外被保持具を添付のトラスねじ(1本)で固定する。

